

トランスポンダー（自動計測器）取扱説明書

2 輪

トランスポンダー（自動計測機）は、発信した信号（電波）をコースに設置されたセンサーで探知することによって、通過時間の計測を行います。

1・取り付け位置



- ※ トランスポンダーはフロントホーク上部に、路面より高さ 1m 以内の箇所に取り付けてください。カウル等でフロントホークに付けられない場合はリアステップ付近に取り付けてください。
- ※ 車種によってはトランスポンダーが反応しない場合があります。その際は取り付け位置の変更をさせていただきますので、スタッフより変更の指示がありましたらご協力をお願いいたします。
- ※ 必ずホルダーを使用し、タイラップ等で確実に設置してください。本体を直接ガムテープ等で固定すると故障の原因となります。
- ※ 必ず路面に対して垂直に取り付けてください。向きが正しくないと正常にタイム計測が出来ませんのでご注意ください。

2. 取扱時のご注意

- ※ トランスポンダーは精密機械です。熱が加わったり、強い衝撃が加わったりすると故障の原因になりますので取り扱いには十分ご注意ください。
- ※ トランスポンダー本体・ホルダー本体を破損（クラッシュ・火災等）・紛失された場合には実費を頂戴いたします。

計測器 本体	¥50,000（税抜）	取り付けホルダー	¥1,100（税抜）
--------	-------------	----------	------------

走行終了後はトランスポンダー本体及びホルダーを速やかに指定箇所にご返却ください。